

# 2 Windows版 セットアップガイド HDPSK-Uシリーズ

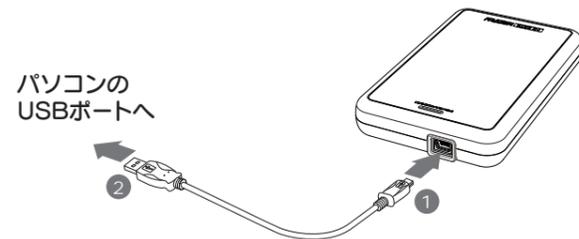
本製品のくわしい説明は、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードして画面で見るマニュアルをご覧ください。画面で見るマニュアルを見る方法は、裏面の【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

## 使えるようにする

**1 OSを起動します。** まだ本製品を接続しないでください。

**2 パソコンに接続します。**

- 1 USBケーブルを、本製品にまっすぐ接続します。
- 2 USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。  
本製品の電源ランプが点灯します。「新しいハードウェア」画面が表示されます。しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。



**注意** ●コネクタの向きにご注意

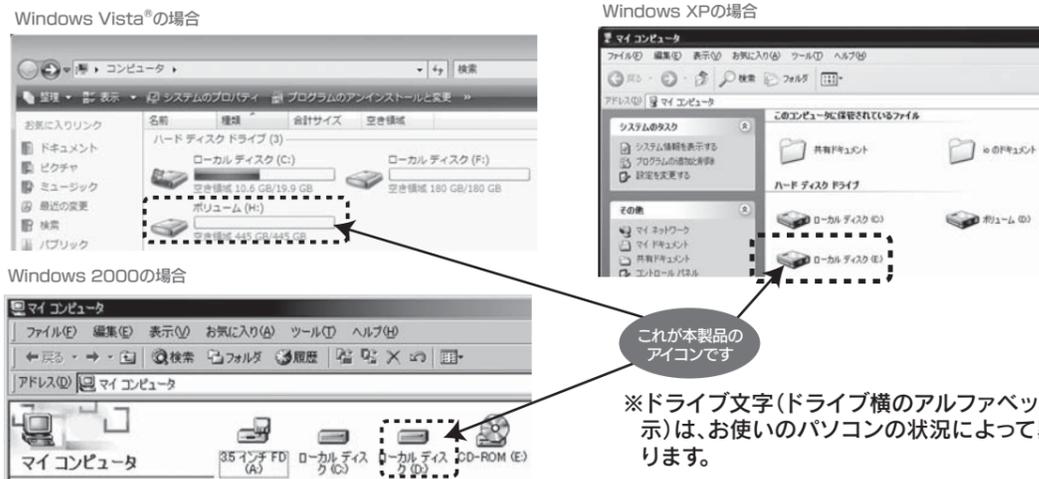
コネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損するおそれがあります。

●弊社製CBUS2シリーズやUSBハブに接続する場合

弊社製CBUS2シリーズや、電源コンセントに接続していないUSBハブ（モニターやキーボードにあるUSBポートを含む）に接続する場合は、別売りのACアダプター（USB-ACADP2）が必要となります。本製品にACアダプターを接続する時は、本製品をパソコンに接続していない状態で行ってください。

**3 確認します。**

コンピュータまたは[マイコンピュータ]上にハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。アイコンが表示されていれば、本製品を使用できます。



※ドライブ文字（ドライブ横のアルファベット表示）は、お使いのパソコンの状況によって異なります。

**注意**

- 本製品のアイコンがない
- 本製品の接続をご確認ください。
- 接続するポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのポートに直接接続してみてください。
- [マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

●異常音が聞こえる

- USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。
- 別売りのACアダプター（USB-ACADP2）をお使いください。

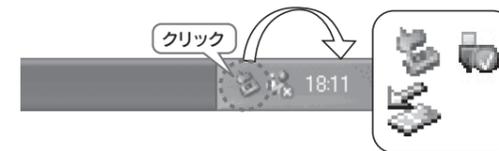
## 基本操作 ●本製品を使う上での操作について説明します。

### 【接続する】

本製品はいつでも接続することができます。表面の「使えるようにする」の手順2を参照し、本製品を接続してください。

### 【取り外す】

1 タスクトレイのリムーバルツールをクリックします。



2 本製品の表示をクリックします。

本製品の表示をクリックします。複数の取り外し可能な機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。

3 メッセージを確認し、[×]ボタンまたは[OK]ボタンをクリックします。 ※表示はご利用のOSにより異なります。

- Windows XPで使用している場合 [×]ボタンをクリックします。
- Windows Vista®/2000で使用している場合 [OK]ボタンをクリックします。

画面内の文字について

Windowsによって異なります。操作手順は変わりませんので、そのまま操作を行ってください。

? こんな時には…

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された

使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。

※同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

### 本製品のフォーマット作業について

本製品はご購入時、フォーマット済み（1パーティション、FAT32）のため、Windowsではそのまま使用することができます。フォーマットを行いたい場合は、画面で見るマニュアルを参照してください。

※画面で見るマニュアルを見る方法は、裏面の【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

**注意**

- FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。サイズが4GBを越えるファイルを保存する場合は、NTFSでフォーマットする必要があります。

## サポートソフトについて (Windowsのみ対応)

本製品にはサポートソフトCD-ROMは添付しておりません。  
本製品用サポートソフトは、下記の【サポートソフトの使用方法】を参照してご利用ください。

ソフトウェア名	特徴
データシンクソフト [Sync with]	特定のフォルダ同士を同期させるためのソフトウェアです。
USB 2.0 高速転送ソフト [マッハUSB]	USB 2.0の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。 ※設定は、管理者権限でログオンしてご利用ください。
オートバックアップソフト [EasySaver LE]	手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。
完全データ消去ソフト [DiskRefresher LE]	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。
ドライブ管理ソフト [I-O Drive Center]	ドライブの状態をリアルタイムに表示するソフトウェアです。 ※本ソフトウェアは、下記の「eco 番人」の機能を含んでいます。 ※Windows Vista®/XPのみ対応です。
省電力ソフト 「eco 番人」	ドライブにアクセスしていない場合に、自動的に省電力へ移行するソフトウェアです。 ※上記の「I-O Drive Center」をインストール済みの場合は、本ソフトウェアをインストールする必要はありません。 ※Windows Vista®/XPのみ対応です。
ハードディスク FAT32フォーマット	本製品を出荷時のフォーマット状態(1パーティション、FAT32ファイルシステム)に戻すソフトウェアです。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。

※管理者権限でログオンしてからインストールしてください。

### サポートソフト の使用方法

- ①サポートソフトを以下のサポートライブラリよりダウンロードします。  
<http://www.iodata.jp/support/product/hdpsk-u/>
- ②解凍します。
- ③インストールします。
- ④使用します。  
※インストール方法および使用方法については、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。  
見方は、右記【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

## 本製品使用上のご注意

- ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。
- ご利用の本体との組み合わせにより、OSのスタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- 本製品の電源連動機能は、パソコンの省電力機能に対応できない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。  
OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- USB接続時、他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。
  - 本製品の転送速度が遅くなる場合があります。
  - 本製品をUSBハブに接続しても使えない場合があります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
- 本製品からのOS起動はサポートされておりません。
- WindowsとMac OSでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。  
(Mac OS X 10.4~10.5でFAT32フォーマットで使用する場合を除く)



## 画面で見るマニュアルについて

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、画面で見るマニュアルをご覧ください。  
画面で見るマニュアルを見るには、ダウンロードして見る方法と、「画面で見るマニュアル」をクリックして見る、二通りの方法があります。

※画面で見るマニュアル以外でも弊社ホームページ(<http://www.iodata.jp/support/>)にてQ&Aを用意しております。  
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

### 起動方法 その1

- ①画面で見るマニュアルを以下のサポートライブラリよりダウンロード、解凍します。  
<http://www.iodata.jp/support/product/hdpsk-u/>
- ②解凍したフォルダ内の[index.htm]をダブルクリックします。

### 起動方法 その2

- 以下のサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックします。  
<http://www.iodata.jp/support/product/hdpsk-u/>

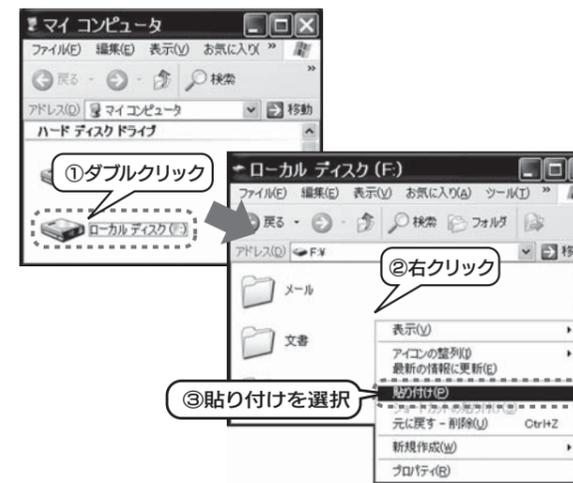
Memo (データをコピーする方法) データ(フォルダ)のコピーは、下記の1)2)どちらの方法でもできます。

### 1) [コピー]→[貼り付け]でコピーする場合

- ①保存したいフォルダ(ファイル)を表示して、右クリックし、[コピー]をクリックします。



- ②保存先を表示し、保存する場所で右クリックし、[貼り付け]をクリックします。(下記は本製品に保存する場合の例)



### 2) ドラッグ&ドロップでコピーする場合

- ①保存したいフォルダ(ファイル)を保存先にドラッグ&ドロップします。

